本県に移住した先輩たちに聞きました!

先輩移住者に移住したきっかけや移住後の暮らしについて伺いました。また、長崎県移住支援公 式ウェブサイト「ながさき移住ナビ」では、移住者の働き方やライフスタイルを紹介しています。移住 者のさまざまな暮らしを見て、長崎県への移住を考えてみませんか。



いつかは地元に戻りたいと思い移住

桑岡 育さん 長崎市在住2年

広島県で造船関係の設計の 仕事をしていた桑岡さん。いつ かは地元に帰って暮らすイメー ジがあったそうで、当時、交際 中で福岡県に住んでいたパー トナーと一緒に、二人の地元の 長崎市へUターンされました。



帰省のタイミングで参加した合同企業説明会をきっかけ に『ながさき移住サポートセンター』を知り、気軽な気持ちで 相談をスタート。移住にあたって「仕事探しが難しいのでは」 と考えていたそうですが、センターのサポートにより、前職の 経験を生かせる企業を見つけることができ転職されました。

「休日は趣味のヨットで海に出て、充実した時間を過ごし ています。地元に帰ってきたことで落ち着いた気持ちで生活 しています。今後は地域で面白そうなことを探して活動して みたいと思っています」と語ってくれました。

憧れの林業に携わるために移住

狩野 晃和さん 時津町在住2年4カ月

沖縄県で航空自衛隊の機械 整備士として勤務していた狩 野さん。父の勧めもあり、長崎 県で林業の仕事をしたいと考 え、地元の時津町へ移住され ました。



現在は木材生産を行う会社に勤め、木の伐採や重機操 作など、技術を身に付けるのに3年以上かかるといわれる 難しい作業も「日々自分の成長を実感している」とやりがい を感じており、現在では現場責任者を任されるまでになった そうです。

プライベートでは約1年前に結婚され、学生時代からの 地元の友人と魚釣りやペーロンを楽しまれているほか、体 を動かすことが好きでジムで体を鍛えるなど充実した日々 を過ごされています。

「林業は必要とされる産業で、この仕事は未来がある」と 目を輝かせて語ってくれました。

仕事と生活の両立を考えて移住

森下 祐樹さん

壱岐市在住4年8カ月

海外で教育のプロジェクト に長く携わっていた森下さん。 帰国後の夫婦の暮らしや自身 のキャリアについて考える中 で、最も理想的な環境だった 壱岐市へ移住を決めたそうで



す。初めての島暮らしは不安も多くありましたが、地域の 方々が温かく接してくださるので安心して新生活を始める ことができ、移住後に生まれた子どもを育てる中で、子育て のしやすさも実感しているといいます。

現在は夫婦で会社を営み、海外の教育プロジェクトに継 続して関わりながら、壱岐市の高校と地域をつなぐ取り組 みも行っています。背中を押していただく周囲の方々の存 在もあり、「まだまだできることがある」と前向きに日々過ご しているそうです。「これからは、島と海外をつなぐ役割な ど、新たな事業にも挑戦していきたい」と語ってくれました。

民泊体験を通し地域の温かさを実感して移住

重松 喜美代さん 西海市在住2年6カ月

沖縄県出身の重松さんは、 ふるさと納税をきっかけに西 海市に関心を持ち、民泊体験 を通じて地域の温かさに触れ 移住を決意されました。看護師 として地域医療に携わりなが



ら、釣りや家庭菜園、旅行など、人とのつながりや自然を楽 しむ日々を過ごされているそうです。

移住にあたっては、ながさき移住サポートセンターや県 ナースセンターを通して、移住支援情報や看護の就業情報 を得ることができたので、安心して新生活をスタートできた

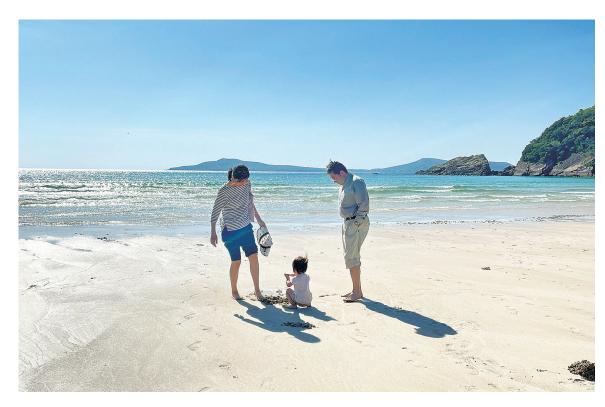
地域の方々にも温かく迎えられ、訪問看護などを通じて 「自分も役に立てている」と実感できることが、移住して良 かったと感じる大きな理由の一つだそうです。「知らない土 地での暮らしは、旅のような楽しさがある」と話す重松さん の姿は、移住の魅力を物語っています。

YouTube「ながさき移住ナビ公式チャンネル」でも、移住先としての県内 各地の魅力や移住者のリアルな声を動画で紹介しています。





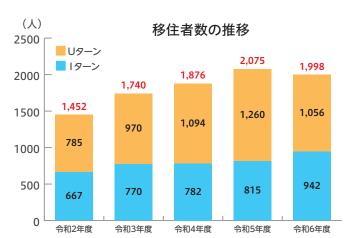
ふるさとの長崎へ。長崎をふるさとに。 ~移住で始める新生活~



のご家族・ご友人 ください。ご協力よろし この特集の 出すきっか 活力ある なっています。 へぜひお知 ぉ の 住ま せ

さとへ移住する方をはじめ、 により、結婚や子育てを機にふる からの移住を促進 これまでの移住促進の の活性化につなげ 少子高齢化や若者を中心とし な環境 超過などにより、 の憧れや一 るため る ます。 次産業へ)取り組み 幅広 、自然 会を 県外 戦 す

地域を元気に 移住者と 緒に



性化など、地域の新たな活気を生

様な人材が集まり、地域産業の担

らの動きにより、地域に多

手確保やコミュニティ

の維持・活

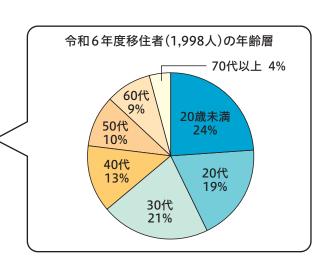
僧の方が本県

へ移住して

ます。

L١

※移住者数は県や市町の窓口を通して移住した人の数



就業・創業される方にさまざまな支援を行っています

長崎県での就業を支援

漁業・農業・林業・建設業などの各産業から教育・医療・福祉まで、幅広い業種の就業サイ トを閲覧できます。



移住・創業・事業拡充への支援

東京圏など都市部から移住する方や地域課題の解決につながる事業などに取り組む方を支援していま す。市町によってはこの他にもさまざまな支援を行ってます。

移住支援

東京圏から長崎県への移住者に対し、1世帯当たり100万円を給付(単身の場合は60万円) 18歳未満の方と一緒に移住する場合は1人につき最大100万円加算(市町によって取り扱いが異なる場 合があります)

対象 東京23区内に直近10年間のうち通算5年以上在住または通勤していた方など

- ○就職応援サイト「エヌナビキャリア」に掲載された企業へ就職した方
- ○創業支援を活用して県内で創業する方
- ○長崎県を生活の本拠とし、テレワークなどで 従来の業務を引き続き行う方
- ※転勤や出向など、自己の意思によらないものは除く
- ○移住前から移住先の地域と深い関わりがあった方のうち、 地域に必要な業種への就業など、地域の担い手確保の 要件に当てはまる方※各市町により要件が異なります

【地域と深い関わりの例】

- 移住先の出身あるいは居住したことがある方
- 移住先へふるさと納税をしたことがある方など

【地域の担い手確保要件の例】

農林水産業や家業への就業、地域の取り組みへの参加など





創業支援

創業に要する経費を最大200万円補助 (補助率1/2)

創業予定者(付加価値の高い産業分野 での事業承継を含む)

- 要件 〇地域の課題解決につながる 社会的事業
 - ○県内で実施する事業



有人国境離島法による創業・事業拡大支援

設備投資資金や人件費などの運転資金を最長5年 間補助(補助率3/4)

対象対馬、壱岐島、五島列島において新たな雇 用を生む起業、創業、事業承継または事業 拡大を行う方

- <補助金の年間上限額>
- ○創 業 450万円
- ○事業拡大 1,200万円



本県は、四季折々の豊かな自然に恵まれ、温かみのある県民性や国際交流の歴史、異国情 緒溢れる街並みなど、多様な地域資源を有し、自然、人、歴史、文化が調和することで、独自 の魅力を形成しています。こうした魅力を県内外に広く発信することで、多くの方々に本県を 選んでいただき、本県への移住・定住の実現を支援していきたいと考えております。県民の皆 さまのご協力をよろしくお願いします。



長崎県知事 大石賢吾

問合せ 県の地域づくり推進課 ☎ 095-895-2242

広報テレビ番組「みジカなナガサキ」(民放3局)でも今回の特集を12月に放送します。ぜひご覧ください。

移住のご相談は「ながさき移住サポートセンター」へ

県と県内21市町が共同で運営し、就職・転職や住まい探しなど、移住に関するさまざまなサポートを 行っています。移住を検討している方はもちろん、ご家族やお知り合いの方もお気軽にご相談ください。

相談窓口

長崎本部

ところ 長崎市尾上町3-1 県庁4階 ☎ 095-894-3581(直通) 受付時間 9時~17時(月~金曜) ※祝日、12/27~1/4を除く



←ウェブでのご相談は こちらから

東京窓口

ところ 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階

(ふるさと回帰支援センター内)

☎ 080-7735-3852(直通) 受付時間 10時~18時(月曜休館)

※祝日、8/11~16、 12/27~1/5を除く

東京窓□での相談の様子▶



○. 移住を考えているが、 何から準備したらいいの?

「情報収集」と「相談」から! 移住関連イベントに参加した り、相談窓口で話を聞いてみる ことで、具体的なイメージが湧 いてきます。まずは相談窓口へ お問い合わせください!

○ 移住先を決める前に、 各地域の雰囲気を知る ことはできるの?

県外での移住関連イベントを 実施しているほか、現地を訪問 し、実際の暮らしを体感できる 「お試し住宅」や「移住体験ツ アー |を実施している市町もあ ります。

○. 移住する際にどのような 支援が受けられるの?

引っ越し料金やレンタカー料 金の割引などの特典を受ける ことができる会員サービスの ほか、移住支援金や各種補助 金で皆さんの移住を支援して います。

総合ポータルサイト

長崎県移住支援公式HP

ながさき移住ナビ



本県への移住に関心がある方を応 回燃 援するウェブサイトです。仕事や住ま い、暮らしに関することなど、移住に役 立つ情報を発信しています。



SNSでも情報を発信していますよ。





Facebook

Instagram

ながさき移住倶楽部

無料



会員登録すると、さまざまな特典やサービスを 受けられます。登録はながさき移住ナビ公式 LINEから簡単にできるほか、スマホでの会員証 表示やコンテンツの利用が便利です。

※県外在住の方のみ登録可能

〇引越料金20~30%オフ 〇レンタカー料金の割引 ○電気料金1年間5%オフ

